

Web サイト食物アレルギー教育プログラムの開発

研究分担者 海老澤 元宏 国立病院機構相模原病院臨床研究センター

研究協力者 高橋享平 国立病院機構相模原病院小児科

研究協力者 佐藤さくら 国立病院機構相模原病院臨床研究センター

研究要旨

食物アレルギー診療に関する最新の知識の普及・啓発を行うことを目的とし、「食物アレルギーの診療の手引き 2017」に関する Q&A を作成し、web 上に公開した。

Q&A の項目は、診療の現場で必要になることや、保護者によく質問されることをもとに、「臨床分類・疫学」「診断と治療」「食物経口負荷試験」「その他」に分類し、計 22 項目作成した。解説の内容は、「食物アレルギーの診療の手引き 2017」、『食物アレルギー診療ガイドライン 2016』、食物アレルギーの診断・管理・治療等の研究に関する論文・出版物を参考に作成した。

これらの Q&A は食物アレルギーの診療経験が未だ豊富ではない医療従事者にとって有用であると考えられる。

A. 研究目的

「食物アレルギーの診療の手引き」は2005年に発刊以降、3年毎に改訂し診療の質の向上に貢献してきたが、現在も専門医療機関以外に通院中の患者の生活の質の改善は不十分である。そこで、「食物アレルギーの診療の手引き2017」及び最新の情報をwebベースで広く全国に情報発信し、食物アレルギー診療に関する最新の知識の普及・啓発を行う。

B. 研究方法

診療の現場で必要になることや、保護者によく質問されることを基にQ&Aの項目を作成した。解説の内容は「食物アレルギーの診療の手引き2017」、「食物アレルギー診療ガイドライン2016」、食物アレルギーの診断・管理・治療等の研究に関する論文・出版物を参考に作成した。

C. 研究結果

表に示すように「臨床分類・疫学」「診断と治療」「食物経口負荷試験」「その他」に分類し、計 22 項目の Q&A を作成し、2020 年 3 月 web 上に公開した (<https://www.foodallergy.jp/faq-shinryo/>)。

解説には、質問に対する回答、専門医への紹介タイミングなどの情報を記載し、必要に応じて詳細な情報が得られるよう「食物アレルギーの診療の手引き 2017」などへリンクさせた。

例：

Q3 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎の診断は、どのように進めれば良いですか？

A：食物アレルギーをもつ乳児の多くにアトピー性皮膚炎が合併しますが、そのすべてに食物アレルギーが関係しているわけではありません。まず、湿疹に対してはスキンケア指導やステロイド外用療法などで湿疹の寛解を維持できるように治療します。通常の治療でも寛解を維持できない場合、血液検査や皮膚プリックテストで感作の有無を確認し、感作がある場合には疑わしい食品の除去試験や負荷試験を検討します。通常のスキンケアとステロイド外用療法にて湿疹が改善しない、繰り返す症例、多抗原(3抗原以上)の食物抗原が陽性の症例、食物経口負荷試験が必要な症例については専門医に紹介してください。

詳細「食物アレルギー診断のフローチャート(食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎)」

(<https://www.foodallergy.jp/care-guide/flow-infant-a>)

D. 考察、E. 結論

食物アレルギー診療に関する一般医向けの Q&A を web 上に公開した。本 Q&A はスマートフォンなどで簡単に閲覧することができ、食物アレルギーの診療を行う上で有用なツールとなると考える。

食物アレルギー診療の進歩は目覚ましいため、今後も定期的なアップデート

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

臨床分類・疫学	
Q1	食物アレルギーにはどのようなタイプがありますか？
Q2	食物アレルギーの原因としては、どのような食べ物が多いですか？
Q3	食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎の診断は、どのように進めれば良いですか？
Q4	食物アレルギーは予防できますか？
診断と治療	
Q1	即時型食物アレルギーの診断はどのように進めれば良いですか？
Q2	即時型食物アレルギーではどのような症状が起こりますか？ また、症状の重症度はどのように評価すれば良いですか？
Q3	アナフィラキシーとは何ですか？
Q4	血液検査やプリックテストを行うときに、抗ヒスタミン薬や吸入ステロイド薬などを中止する必要はありますか？
Q5	食物アレルギーを疑ったとき、どの特異的IgEを検査すればよいですか？
Q6	特異的IgEの検査結果をどのように保護者に説明すれば良いですか？
Q7	特異的IgG検査は食物アレルギーの診断に使用できますか？
Q8	食物アレルギーの診断が付いたとき、交差抗原性があり、注意が必要な食べ物がありますか？
Q9	食物アレルギーの症状出現時にはどのような薬剤を使用すれば良いですか？
Q10	どのような時にエビペン®を処方すれば良いですか？
食物経口負荷試験	
Q1	食物経口負荷試験はどのようなときに行ったら良いですか？
Q2	食物経口負荷試験の目標量はどのように設定すれば良いですか？
Q3	食物アレルギーはどのように管理を行っていけば良いですか？
その他	
Q1	口腔アレルギー症候群の患児と保護者にはどのような説明を行えば良いですか？
Q2	経口免疫療法はどんな治療ですか？
Q3	食物アレルギーの患児に使用するのに気をつけるべき薬はありますか？
Q4	学校や保育園への情報提供はどのようにすれば良いですか？
Q5	どのようなときに専門医に相談したらよいですか？

が必要である。

表 Q&A 項目一覧